



志摩市 Shima Commerce and Industry News

商工会だより

「商工会は行きます 聞きます 提案します」～会員満足向上運動～



志摩市産業まつり



志摩市産業まつり 企業展



志摩市産業まつり 飲食店ブース

■発行/志摩市商工会 <http://shimasho.jp/>

本所 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方 5012
TEL 0599-44-0700 FAX 0599-43-5146

阿児支所 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方 5012
TEL 0599-43-0339 FAX 0599-43-5146

浜島支所 〒517-0404 三重県志摩市浜島町浜島 2723
TEL 0599-53-0425 FAX 0599-53-1971

大王支所 〒517-0603 三重県志摩市大王町波切 3243
TEL 0599-72-0547 FAX 0599-72-2960

志摩支所 〒517-0703 三重県志摩市志摩町和具 594-1
TEL 0599-85-1115 FAX 0599-85-5283

磯部支所 〒517-0214 三重県志摩市磯部町迫間 1893
TEL 0599-55-0230 FAX 0599-55-2836

2016年1月号

第23号

平成二十八年 年頭挨拶



志摩市商工会会長

坂下 啓 登

平成二十八年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

日ごろは志摩市商工会に多大なご理解とご協力を賜りまして感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、五月に開催された総代会では、上程された議案全てが承認可決され、新たな役員の方々が二十七年の事業がスタート致しました。

それから約一カ月後の六月五日、伊勢志摩サミットが本年五月二十六日及び二十七日に志摩市賢島にて開催されることとなりました。

以後、観光客がずいぶん増

え、何よりもメディアに取り上げられる機会が格段に増えました。志摩市にとつては大変ありがたいことであり、我々は今、大きな歓喜と迎える側としての責任を感じています。昨年一年、とりわけ六月からあわただしく時間が経過したように思います。

そして、二十七年事業につきましてでは、地域住民生活等緊急支援事業として、『志摩市プレミアム付商品券』一万円(千円券十二枚綴り)を四千三百冊発行した結果、十四日間で完売という、大変ご好評をいただく結果になりました。

また、志摩市商工会設立十周年記念事業 志摩市産業まつりを志摩市地域福祉フェスタ二〇一五と同時開催し、多数ご来場いただくことができました。企業展を開催し志摩市会員企業のPRの場を設け、これは初めての試みでございましたが、非常に好感触を得まして、来場者の皆様に向けて志摩市の産業の魅力を少なからず伝えることができたのではないかと思います。

私どもと致しましては、本年も活力ある町づくりに貢献

してまいる所存でございますので、どうか昨年にも増して皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。伊勢志摩サミットの成功を祈念し、そして何より皆様にとつて本年も素晴らしい一年でありますよう心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶と致します。

ご挨拶



志摩市長

大口 秀 和

ほほに当たる風も凜として、さわやかに平成28年が始まりました。商工会会員の皆様、新年明けましておめでとございます。

近年の日本経済は、よき風を受けながら前進中と言われはいますが、志摩市の商工

業を見ますと依然として厳しい部分もあり、商工会会員の皆様の一層のご進展への工夫が待たれるところです。志摩市も皆様のお声を頂きながら、皆様の経済活動の下支えと富を呼び込む環境整備に協働して頑張りたいと今まで以上に決意しています。

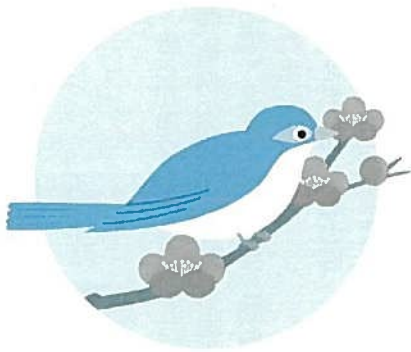
いよいよ本年5月に伊勢志摩サミットが開催されます。昨年の6月に伊勢志摩サミット会場が我が志摩市の賢島に決定されたから、実に多くのメディアが連日連夜と表現しても過言でないくらいに志摩市を取り上げてくれています。安倍首相が発表時に、「警備面での優位性と、三重には悠久の歴史を紡いできた伊勢神宮をはじめとした歴史や文化

があり多くの日本人が訪れる場所、日本の精神性にふれるにはたいへん良い場所である。また、大小の島々、美しい入り江、伊勢志摩には日本の原風景ともいえる美しい自然があり、日本のふるさとの情景を世界のリーダーたちに肌で感じていただき、あの絶景を共に楽しみたい。」とおっしゃっていただいております。その景色や情景を体感してみた

い、世界の要人が一堂に会する場所を見てみたいと、志摩市への関心が国内外で急速に高まり、志摩市を訪れていただく方も驚くほどに増えました。これは本当に嬉しく、感謝の気持ちと共に地元の皆様がこの知名度向上のチャンスをとらえていかに操縦していただけるのか、この機会を志摩市の振興にどうやってつなげていこうか、地方創生にどう生かしていこうかとワクワク感が抑えきれません。また、それに連動して、昨年はありがたいことに、志摩市を応援しようとする皆さんのふるさと応援寄附金をいただき、本当に感謝しかありません。

このようにサミット開催地に決定されたから、実にたくさん色々な良きことが起こっています。今はサミット開催での経済効果が多く報道され、期待のみが高まっておりますが、期待される効果を挙げるためには、サミット開催地である事の意味をしっかり皆が知覚し、このチャンスに能動的に生かす工夫をしなければ何も起こりません。

そんな中、商工会の皆様にはその胎動を起すべく昨年



来より、商工会長のたくましい指導や会員一同の強固な連帯感のもと、力強い積極的な姿勢で新商品の開発やよりすぐり組みなど、たくさんの方々に共感と尊敬を申し上げます。本年も商工会の皆様には日々の経済活動への邁進はもとより、地域へのご貢献をいただきますようお願いいたします。そして、本年のサミット開催歓迎行事の成功と、サミット開催後の志摩市知名度向上のチャンスを生かしての志摩市経済界工業界のご進展を心より願い応援させていただきます。本年もよろしくお願いたします。

感謝!! 志摩市商工会10周年記念事業 志摩市産業まつり

去る12月5日(土)に「地域福祉フェスタ2015」とコラボしての「志摩市商工会10周年記念事業志摩市産業まつり」が開催されました。

会場に足を運んで頂いた皆様、参加された皆様ありがとうございました。

雨が心配されましたが、皆様の熱い思いが届いたように何とか天候にも恵まれ、そして皆さんの事前準備、ご協力をおもちゃして無事、大成功に終えることが出来ました。

オープニングでは、マーチングAGCによる華やかな演奏が始まり、ご来賓の方々や会場の皆さんと一緒に待ちきれない想いで一杯でした。

子供たちに大人気のニンニクジャクションやミニしまかせの乗車イベント等で盛り上げて頂き、産業まつりの目的

である商工業の良さを深く知って頂くために後援団体・出店者の皆様に産業PRして頂きました。

この「志摩市産業まつり」が志摩市の誇れる商工業に光をあて地域一体となって、地場産業の活性化に繋がる場となり、少しでも寄与出来ていれば大変嬉しく思います。

これからも我々商工会は志摩市の活性化に繋がるよう皆様の協力を仰ぎながら頑張っていきたいと思えます。

産業まつりを開催するにあたり、協力団体・後援団体・協賛頂いた各企業の皆様、出店者、出演者そして来場して頂いた多くの方々のご協力で、無事故で産業まつりを執り行う事が出来ましたこと、感謝!! (柴原 行正)



第11回「御食つ国志摩」 ええもん研究会

去る10月2日、4日の二日間、恒例の第11回「御食つ国・志摩」ええもん研究会が開催されました。

ええもん研究会とは、県内を中心に関西・東海地方のバイヤーを招聘して行う「志摩市に特化」した展示商談会です。

今年のええもん研究会には、23社が出展し、およそ1000品目が展示出品されました。

2日のバイヤー対象とした商談会には県内外からの47社に加え関係団体30名が来場し、出展者が丹精こめた商品を吟味し真剣な商談を展開いたしました。

また、4日には一般市民向けとして試食即売会や、志摩の特産品が当たる抽選会の他、手作り工房も開催され、大変賑わった一日となりました。



友好姉妹提携特産PR事業報告

- 富加町道の駅「半布里の郷とみか」志摩市フェア(岐阜県)..... 6月13日(土)
- 木祖村「道の駅 げんき屋」志摩市フェア(長野県)..... 8月22日(土)
- 第14回にしん夢まつり志摩市フェア(愛知県)..... 9月20日(日)
- 郡上八幡ふるさと祭り(岐阜県)..... 11月1日(日)
- にしん産業祭(愛知県)..... 11月8日(日)
- 第36回富加町民まつり(岐阜県)..... 11月14日(土)・15日(日)

今年も、事業者、市役所商工課職員、商工会青年部員・役職員が伴い、友好市町各地のお祭りに参加し、各地で心待ちにいただいているお客様に、てこね寿司・さんま寿司、真珠製品などの販売など、伊勢えび汁、ところてん、あかもくのふるまいなど、“志摩の味”“志摩の特産品”をPRすることができました。また、志摩市内旅館ホテルペア宿泊券や特産品などの商品が当たる抽選会を行い、当選されたお客様に大変喜んでいただくことができました。



全国展開事業 干し芋の調査研修について

志摩市商工会が毎年、重点事業として取り組んでいる「全国展開支援事業」は、本年の資源を「きんこ(干し芋)」とし、テーマを「きんこ産業」クラスター形成によるアソートメントデザイン等調査研究事業」として取り組んでおります。

志摩市のきんこ生産方式には、JAと越賀方式と呼ばれる2つの工程があり、特に越賀方式は生産規模が小さく、限られた加工品での出荷と流通チャネルが確保されていなかった為、ビジネスとしては成立しにくく、地域内消費にとどまっているのが現状です。今回の事業ではこの小規模な越賀方式にスポットを当て、志摩市の新たな産業まで成長させられないかを探る調査事業となっております。



専門家、三重県や志摩市からも委員として参加いただき、貴重なご意見をお聞きする全体の実行委員会や、きんこを素材にした新たな加工品の開発を目指す、作業部会を開催するなど活発な事業活動をしていただいております。また事業の一環として、先



進地視察を行い、全国の干し芋のシェア99%を占める茨城県や、根強い人気を誇る鹿児島県の安納芋の生産工場を訪ね工程や生産方式を学びました。同時に、商工会や商工会連合会等が運営するアンテナショップを訪ね、同所の販売戦略や販路拡大についてのノ



ウハウを学んでまいりました。来年度はこの成果を基に、極みのきんこ芋や全国で通用するきんこ芋のスイーツの開発を目指していきたいと考えております。

新春賀詞 交歓会

去る、1月6日(水)志摩市商工会館において、行政をはじめ地域の諸団体や関係機関の方々や会員が一同に集い新年を祝う新春賀詞交歓会が盛大に開催されました。



Waku Waku 青年部

ご挨拶



部長 上野 和則

皆さんこんにちは。私が青年部長を仰せつかったから、10ヶ月近くが経ちました。同時に県青連の副会長、志摩・度会広域ブロック長も拝命いただきましたので、志摩市内だけでなく広域ブロック管内や三重県内・県外と様々な青年部活動の場に出席する機会をいただいております。改めて、貴重な経験をさせていただいていることに、感謝申し上げます。

さて、本年度2月14日には青年部設立10周年記念事業といたしまして、『ゆきまつりin志摩』を開催します。この地域ではあまり体験できない雪遊びを子どもたちに楽しんでいたが、冬の思い出になればと青年部一丸となって取り組んでまいります。最後にありますが、今後も

魅力ある青年部を目指してまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

第4回しまコン

地域活性化委員会

委員長 井倉 佑貴

本年度11月22日に青年部の全体事業である「第4回しまコン」をセレクトクランド伊勢志摩で開催いたしました。

この事業を通じて部員の継者・経営者としての資質を高めたかった思いもあり、1から教えるのではなく、ある程度責務を分担し自主性を重んじるようにしました。

その結果、しまコン当日は各役員が自分の責務だけを全うするのではなく、余裕があれば他の部員のことを気にかけてアテンドに努めていたと感じました。

肝心のしまコンですが、男性39名・女性37名の参加があり、なんと当日8組ものカップルが成立しました。

事後の参加者へのアンケートでは厳しい意見もございましたが、今後のしまコンに可能性を感じた結果でした。

地域活性化

研修広報委員会

委員長 向井 健一郎

本年度9月30日に志摩・度会ブロックやる気研修会で、「地方創生」について概要と地方創生からみた商工会青年部が担う地域活性化の役割についてご講演していただきました。「地方創生」の意味や自分たちの役割を認識した研修になったと感じました。

また10月14日には合同研修事業で、「志摩のまちづくり」について志摩に今何が必要で何をしなければならぬのかを具体例を挙げてご講演していただきました。志摩市の現状を知り、これからの「志摩のまちづくり」をどのように

していくかについて勉強になった研修でした。

青年部活動を通じて、地方創生・志摩のまちづくりに携わっていくことが志摩の地域活性化・商工の発展の一助になると考えます。これからも青年部活動及び各事業所の発展の糧になるよう研修事業を企画したいと思います。



日進産業祭り

広域交流委員会

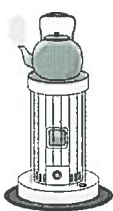
委員長 仲井 伸豊

本年度11月8日に、日進産業まつりに志摩市商工会青年部として出店を行いました。

両サイドのブースには友好関係である日進市と木祖村の商工会青年部でした。そこでは、お互いの商品を試食したり名刺交換をするなどの交流ができました。

出店内容は、志摩市の水産物以外の名産をPRするという目的から「さわ餅」の試食と販売をしました。ブースには「さわ餅」の成り立ちなどを紹介する展示物を用意したことで多くの来場者に関心を持っていただき試食も好評でした。当日は雨天ということでしたが、売れ行きも心配でしたが、まつりの終了時間を待たずに完売しました。

部員同士が協力し合うことで絆も深まり、他の青年部の方と交流が持て、企画力を学ぶことができる機会なので来年も参加したいと思っております。



伊勢志摩サミット2016
開催100日前記念ウィーク
志摩市商工会青年部
設立10周年記念事業
雪まつりin志摩
(予定)

日時：2月14日(日)
10時～12時

場所：志摩市商工会 駐車場



～地域の魅力“いいところ”“いいもの”発信!～

三重県初

商工会女性部おもてなし交流事業

DXI
DXI
女性部

伊勢志摩サミットで注目集まる賢島を中心に
志摩市の「おもてなしプラン」を考えました。

ご提案プラン

- ①志摩の海の幸をお召し上がりいただき
- ②リアス式海岸で有名な英虞湾をクルージング
- ③真珠製品のお買物
- ④地元のお土産をお買物

お迎えしました

- 11/ 9 高山北商工会女性部
丹生川支部様7名
- 11/27 朝明商工会女性部様 19名



女性部員 募集中!!

仕事も
ボランティアも
文化活動も

商工会女性部は、地域と共に楽しく活動しています。

【加入資格】

- 商工会の会員(法人ではその役員)もしくはその配偶者
- 商工会の会員の親族であって、その事業に従事している女性の方

年末ですがすこし気持ちにゆとりを!! で女性部ならではの活動。今年は、「アレンジメントフラワー」。フラワーショップおかもとさんを講師にクリスマスリースをオアシスで生けました。個性豊かな皆さんの作品、家に持ち帰った時の家族の反応が楽しみかな? 帰り際に「夏バージョン」もしたいなーの声がありました。



● 志摩市商工会入札申請のご案内 ●

志摩市商工会では合併以来、入札を必要とするものについて、前もって申請登録を頂いた事業所へ発注品目に応じて競争入札のご案内をさせていただくシステムをとっております。

下記の要領で受付をしておりますので、是非ご検討頂き、お申込みよろしくお願い致します。

- ◎対象入札期間／平成28年度、29年度、30年度
- ◎申し込み期日／平成28年3月末(商工会館開館日時受付)
但し、平成28年4月以降は、随時受付とし、入札申請受付日から2ヶ月後の対象となる入札から参加できるものとします。
- ◎申込み場所／ 志摩市商工会
- ◎申込み要領／ 現在お取り扱い商品等で該当物品をご記入下さい

1.事務機器関係	2.印刷関係	3.車両関係
4.建物等改修関係	5.電気器具関係	6.その他



※但し、申請をして頂きますしても、該当年度に該当物品等が無く、発注が無い場合もありますので、ご了承をお願い致します。

※年度中に会員となられた新規事業所の取扱については、会員加入承諾後2ヶ月後から対象の入札に参加出来るものとします(但し、入札申請書の提出を必要とします)。

※平成25年度、26年度、27年度の入札申請を登録された事業所におきましても再度お申込み下さい。

※申請用紙については、商工会、または商工会のホームページよりダウンロードしてご利用下さい。

伊勢志摩サミット開催記念商品
御食つ国志摩 里海からの贈り物
志摩あられ



志摩の七つの海草を練り込み仕上げました。

2016年、伊勢志摩サミットが開催されます。G7にちなんで志摩を代表する7種類の海草を練り込んだあられを詰め合わせました。志摩の味をお召し上がりください。

販売先：志州単人有限事業組合

※志州単人有限責任事業組合は、商工会が全国展開支援事業等の補助金を受けて開発した、様々な新商品の出口戦略や新商品のブラッシュアップを目的に設立された任意の事業組合です。

月々わずか2,000円の掛金でビッグな補償!

志摩市商工会がお勧めします!!

『商工ふれあい共済』

みなさまの暮らしをしっかりと補償。ビッグな補償の『タイプⅠ』・高額治療費(ケガ)にも安心保障の『タイプⅡ』からお選び下さい。

※タイプⅠとタイプⅡの重複加入はできません



こんな時お支払いします。請求事例

タイプⅠ型	タイプⅡ型
☆階段で転んで骨折 通院3日……………6,000円 入院5日……………20,000円	☆自転車で転んだ 通院3日……………12,000円 入院5日……………40,000円
☆散歩中につまづきけがをした 打撲による通院5日…10,000円	☆クラブ中にけがをした 入院6日・通院5日…68,000円
☆ハチ(虫)に刺された 通院2日……………4,000円	☆運動会中に転んでケガをした 通院3日……………12,000円

自動車事故費用共済

〈特色〉自動車事故に係る事故共済金はすべて契約者様にお支払いします!

こんな時このようにお支払いします

下記の金額を限度に、契約者の経済的負担をお支払いします。

☆歩行者をはねて死亡事故を起こした
300万円(お支払い限度)

☆出会い頭の事故を起こした

①相手側1名が20日間入院した
相手側 90,000円

②契約者側1名が20日間入院した
契約者側 90,000円

③相手側の車両損害に対し20,000円以上の経済的負担があった
30,000円(定額払い)

※詳しくは志摩市商工会まで

